

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	2010年5月31日（当初設定日）から2024年1月15日までです。	
運用方針	MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）
運用方法	①マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。 ②マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）に投資します。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、利子・配当等収益の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

ピクテ・インデックス・
ファンド・シリーズ
ブラジル株
愛称：ピクテIFブラジル株

運用報告書(全体版)

第26期

決算日：2023年1月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、「ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズブラジル株」は、2023年1月25日に第26期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	純資産額
		税金 分配	み 騰 落 中 率	騰 落 中 率	騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
22期(2021年1月25日)	6,164	0	7.2	7,092	8.4	98.6	544
23期(2021年7月26日)	7,280	0	18.1	8,454	19.2	99.0	605
24期(2022年1月25日)	6,194	0	△14.9	7,207	△14.7	98.5	527
25期(2022年7月25日)	6,889	0	11.2	8,002	11.0	97.2	466
26期(2023年1月25日)	8,049	0	16.8	9,410	17.6	97.3	523

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2022年7月25日	円	%		%	%
7月末	6,889	—	8,002	—	97.2
8月末	7,468	8.4	8,685	8.5	98.2
9月末	8,370	21.5	9,755	21.9	94.5
10月末	8,108	17.7	9,458	18.2	99.0
11月末	9,038	31.2	10,549	31.8	97.9
12月末	8,212	19.2	9,578	19.7	95.6
(期末) 2023年1月25日	7,759	12.6	9,049	13.1	96.7
	8,049	16.8	9,410	17.6	97.3

(注) 騰落率は期首比です。

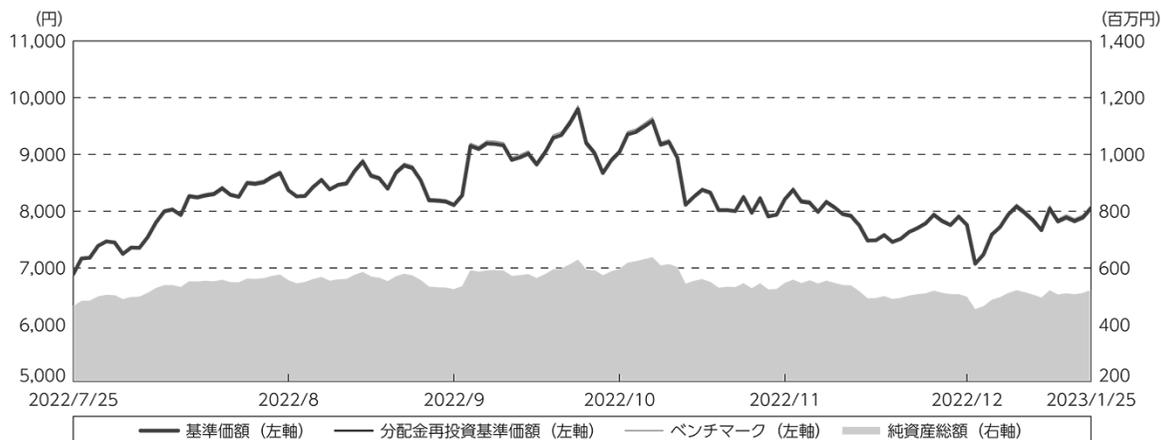
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

MSCIブラジル株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、16.8%の上昇となりました。



期 首：6,889円

期 末：8,049円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：16.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2022年7月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したものです。

◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと

上昇↑・円に対してブラジルレアルが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

当期のベンチマークの騰落率は17.6%となり、ファンドの基準価額の騰落率との差異は0.8%でした。期を通じておおむねベンチマークに連動した推移となりました。

投資環境

- ・ ブラジル株式市場は、期首から2022年8月中旬は、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めへの過度な警戒感が和いだことや、減速傾向であるブラジル国内のインフレ指標などが好感され上昇しました。その後は、FRBをはじめとする主要中央銀行による金融引き締めを背景に世界景気の後退懸念が強まったことや、原油などの資源価格が下落したことを受けて、9月にかけて下落しました。12月にかけては、ブラジル大統領選およびルラ新政権の政策動向や米国の金融政策の行方、中国のゼロコロナ政策などを材料に一進一退の推移が続きました。期末にかけては、中国景気の回復期待やFRBによる利上げペースの鈍化観測が強まったことなどから、ブラジル株式市場は上昇しました。期を通しては、ブラジル株式市場は上場しました。
- ・ 為替市場では、期首から2022年11月上旬にかけては、日本銀行が緩和的な金融政策を維持した一方ブラジル中央銀行は利上げを継続し、金融政策の方向性の違いが意識されたことや、ブラジル大統領選決選投票においてルラ氏が選出され、政治的混乱に対する不透明感が後退したことなどからブラジルリアル高が進行しました。期末にかけては、ルラ新大統領によるバラマキ的な財政支出計画を受けた財政悪化への警戒感などから、ブラジルリアルは対円で軟調な推移となりました。

組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。

<ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド>

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行ってまいりました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
金融	24.6%
素材	21.7%
エネルギー	17.9%
生活必需品	8.6%
公益事業	8.0%
資本財・サービス	7.0%
一般消費財・サービス	3.7%
ヘルスケア	3.3%
コミュニケーション・サービス	2.0%
情報技術	0.8%

【期末】

業種名	組入比率
素材	25.4%
金融	23.7%
エネルギー	16.1%
生活必需品	8.3%
公益事業	8.0%
資本財・サービス	7.9%
ヘルスケア	3.0%
一般消費財・サービス	2.8%
コミュニケーション・サービス	1.6%
情報技術	0.9%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	16.3%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・ 消耗燃料	8.2%
ブラジル石油公社	石油・ガス・ 消耗燃料	7.0%
イタウ・ユニバンコ・ ホールディング（優先株）	銀行	6.6%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	5.3%
アンベブ	飲料	4.1%
B3 SA-ブラジル・ ボルサ・バルカオン	資本市場	3.9%
ブラジル中央電力	電力	2.8%
ウエグ	電気設備	2.6%
ロカリザ・レンタカー	陸運・鉄道	2.3%

【期末】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	19.7%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・ 消耗燃料	6.9%
イタウ・ユニバンコ・ ホールディング（優先株）	銀行	6.7%
ブラジル石油公社	石油・ガス・ 消耗燃料	6.1%
B3 SA-ブラジル・ ボルサ・バルカオン	資本市場	4.3%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	4.1%
アンベブ	飲料	3.5%
ウエグ	電気設備	3.4%
ブラジル中央電力	電力	2.7%
ロカリザ・レンタカー	陸運・鉄道	2.4%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS(世界産業分類基準)の産業に基づき表示しています。

収益分配金

当期の収益分配は、利子・配当等収益の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。
なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第26期
	2022年7月26日～ 2023年1月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,299

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切り捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(1) 投資環境

ブラジルでは2022年に行われた大統領選挙によってルラ新大統領が誕生しましたが、経常赤字や巨額な政府債務などを抱える中で、今後の政権運営には注目が集まります。一部のボルソナロ前大統領支持者は、選挙結果に疑義を呈し議会や最高裁判所を襲撃するなど暴徒化しており、ブラジル国内の政治を巡る対立は引き続き根強い可能性が考えられます。ブラジル国内の不安定な政治状況に加え、引き続き短期的には、中国における新型コロナウイルス対策の動向やウクライナ情勢、世界的なインフレの高進による影響などが懸念されます。一方、中長期的視野に立つと、今後の世界経済の回復と成長がブラジルの企業業績および株式市場を下支えするものとみています。

(2) 投資方針

マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

<マザーファンド>

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 7 月26日～2023年 1 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 40	% 0.488	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.283)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.183)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.022)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(1)	(0.006)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.008	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(1)	(0.008)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	31	0.381	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(29)	(0.352)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.028)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	73	0.883	
期中の平均基準価額は、8,159円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

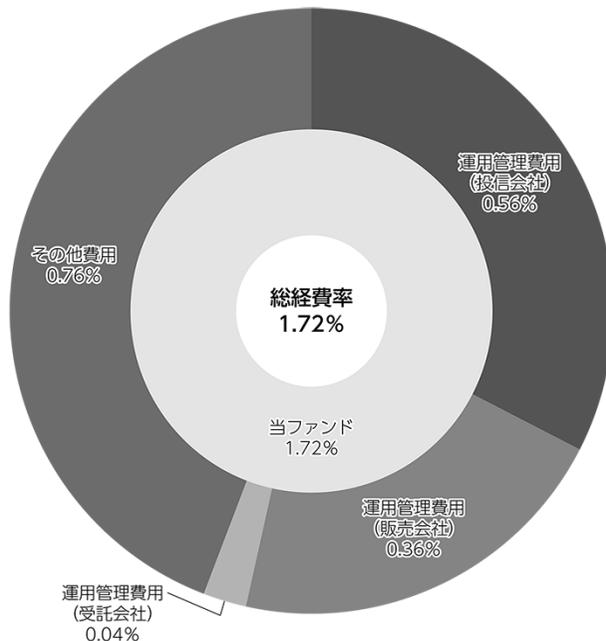
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月26日～2023年1月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド	千口 82,853	千円 79,970	千口 108,287	千円 99,170

(注) 単位未満は切り捨てています。

○株式売買比率

(2022年7月26日～2023年1月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	140,819千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	522,243千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年7月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

○特定資産の価格等の調査

(2022年7月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月25日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド		599,693	574,259	520,738

(注) 単位未満は切り捨てています。

○投資信託財産の構成

(2023年1月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド	520,738	99.0
コール・ローン等、その他	5,515	1.0
投資信託財産総額	526,253	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(513,870千円)の投資信託財産総額(520,728千円)に対する比率は98.7%です。

(注) ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=130.40円、1ブラジルリアル=25.3461円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	526,253,676
コール・ローン等	5,515,130
ビクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド(評価額)	520,738,546
(B) 負債	3,138,032
未払解約金	325,483
未払信託報酬	2,661,311
未払利息	15
その他未払費用	151,223
(C) 純資産総額(A-B)	523,115,644
元本	649,913,502
次期繰越損益金	△126,797,858
(D) 受益権総口数	649,913,502口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,049円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>
(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額	676,463,280円
期中追加設定元本額	201,146,947円
期中一部解約元本額	227,696,725円
(注) 1口当たり純資産額	0.8049円
(注) 元本の欠損	
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下っており、その差額は126,797,858円です。	

○損益の状況 (2022年7月26日～2023年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,445
支払利息	△ 2,445
(B) 有価証券売買損益	50,518,070
売買益	74,599,333
売買損	△ 24,081,263
(C) 信託報酬等	△ 2,812,696
(D) 当期損益金(A+B+C)	47,702,929
(E) 前期繰越損益金	10,541,041
(F) 追加信託差損益金	△185,041,828
(配当等相当額)	(313,344,442)
(売買損益相当額)	(△498,386,270)
(G) 計(D+E+F)	△126,797,858
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△126,797,858
追加信託差損益金	△185,041,828
(配当等相当額)	(315,025,301)
(売買損益相当額)	(△500,067,129)
分配準備積立金	94,366,818
繰越損益金	△ 36,122,848

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(35,378,569円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(315,025,301円)および分配準備積立金(58,988,249円)より分配対象収益は409,392,119円(10,000口当たり6,299円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.20%以内の額です。

○お知らせ

該当事項はございません。

ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド

運用状況のご報告

第13期（決算日：2023年1月25日）
（計算期間：2022年1月26日～2023年1月25日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド」は、「ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズ・ブラジル株」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。
主要投資対象	ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	円	騰落率		
9期(2019年1月25日)	8,606	△2.5%	8,872	△2.0%	98.4%	665百万円
10期(2020年1月27日)	9,274	7.8%	9,583	8.0%	98.3%	570
11期(2021年1月25日)	6,841	△26.2%	7,092	△26.0%	99.1%	541
12期(2022年1月25日)	6,930	1.3%	7,207	1.6%	98.9%	524
13期(2023年1月25日)	9,068	30.9%	9,410	30.6%	97.7%	520

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2022年1月25日	6,930	—	7,207	—	98.9%
1月末	7,412	7.0%	7,712	7.0%	98.5%
2月末	7,864	13.5%	8,181	13.5%	97.9%
3月末	9,527	37.5%	9,931	37.8%	98.1%
4月末	9,000	29.9%	9,364	29.9%	96.8%
5月末	9,337	34.7%	9,694	34.5%	96.2%
6月末	8,277	19.4%	8,566	18.9%	97.5%
7月末	8,386	21.0%	8,685	20.5%	98.7%
8月末	9,410	35.8%	9,755	35.3%	94.9%
9月末	9,119	31.6%	9,458	31.2%	99.5%
10月末	10,174	46.8%	10,549	46.4%	98.5%
11月末	9,243	33.4%	9,578	32.9%	96.1%
12月末	8,734	26.0%	9,049	25.6%	97.2%
(期末) 2023年1月25日	9,068	30.9%	9,410	30.6%	97.7%

(注) 騰落率は期首比です。

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

MSCIブラジル株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、30.9%の上昇となりました。



※ベンチマークは期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 上昇↑・円に対してブラジルレアルが上昇したこと
- 上昇↑・組入れている株式からの配当金
- 下落↓・組入れている株式の価格が下落したこと

◇ベンチマークとの比較

当期のベンチマークの騰落率は30.6%となり、ファンドの基準価額の騰落率との差異は0.3%でした。期を通じておおむねベンチマークに連動した推移となりました。

- ・ブラジル株式市場は、原油などの商品価格の上昇を背景に期首から2022年2月にかけて堅調に推移しましたが、その後はウクライナ情勢の緊迫化を受けて投資家心理が悪化したことなどから、3月中旬にかけて下落しました。ロシアとウクライナの停戦協議への期待や原油価格などの上昇を受けて上昇する局面もありましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締め姿勢を強めるとの観測に加えて、都市封鎖（ロックダウン）を背景とした中国の景気減速への懸念などが重荷となり、5月上旬にかけて再び下落しました。その後は、上海における段階的なロックダウン解除計画が示されたことなどが好感され一旦は上昇しましたが、高止まりするインフレの抑制に向けた各国中央銀行による金融引き締め政策が、世界景気の後退につながるとの懸念が強まったことなどから、7月にかけて大幅に下落しました。その後8月中旬にかけては、FRBによる金融引き締めへの過度な警戒感が和いだことや、減速傾向であるブラジル国内のインフレ指標などが好感され上昇しました。その後は、FRBをはじめとする主要中央銀行による金融引き締めを背景に世界景気の後退懸念が強まったことや、原油などの資源価格が下落したことを受けて、9月にかけて下落しました。12月にかけては、ブラジル大統領選およびルラ新政権の政策動向や米国の金融政策の行方、中国のゼロコロナ政策などを材料に一進一退の推移が続きました。期末にかけては、中国景気の回復期待やFRBによる利上げペースの鈍化観測が強まったことなどから、ブラジル株式市場は上昇しました。
- ・為替市場では、原油などの商品価格の上昇、ブラジル中央銀行の利上げ継続姿勢などを背景に、期首から2022年4月中旬にかけてはブラジルレアルが円に対して上昇しました。ブラジルの主要な貿易相手国である中国の景気停滞懸念や、FRBによる積極的な利上げ観測が投資家心理を悪化させ、5月中旬にかけては円高・ブラジルレアル安となりました。その後は、原油や株式市場の堅調な推移を背景に円安・ブラジルレアル高となる局面もありましたが、FRBをはじめとする世界の中央銀行による金融引き締め加速への警戒感や、年内にブラジル国内の大統領選を控え政治的な不透明感も重荷となり、7月にかけてブラジルレアルは円に対して下落しました。11月上旬にかけては、日本銀行が緩和的な金融政策を維持した一方ブラジル中央銀行は利上げを継続し、金融政策の方向性の違いが意識されたことや、ブラジル大統領選決選投票においてルラ氏が選出され、政治的混乱に対する不透明感が後退したことなどからブラジルレアル高が進行しました。期末にかけては、ルラ新大統領によるバラマキ的な財政支出計画を受けた財政悪化への警戒感などから、ブラジルレアルは対円で軟調な推移となりました。

組入状況

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行ってまいりました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
素材	25.3%
金融	24.6%
エネルギー	17.0%
生活必需品	9.1%
資本財・サービス	6.4%
一般消費財・サービス	5.5%
公益事業	4.4%
ヘルスケア	4.1%
コミュニケーション・サービス	1.9%
情報技術	0.7%

【期末】

業種名	組入比率
素材	25.4%
金融	23.7%
エネルギー	16.1%
生活必需品	8.3%
公益事業	8.0%
資本財・サービス	7.9%
ヘルスケア	3.0%
一般消費財・サービス	2.8%
コミュニケーション・サービス	1.6%
情報技術	0.9%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	18.7%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・ 消耗燃料	8.3%
ブラジル石油公社	石油・ガス・ 消耗燃料	6.9%
イタウ・ユニバンコ・ ホールディング（優先株）	銀行	6.1%
ブラデスコ銀行 （優先株）	銀行	5.6%
B3 SA-ブラジル・ ボルサ・バルカオン	資本市場	4.4%
アンベブ	飲料	3.7%
ウエグ	電気設備	2.7%
イタウサ	銀行	2.4%
スザーノ・パペル・エ・ セルローズ	紙製品・ 林産品	2.3%

【期末】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	19.7%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・ 消耗燃料	6.9%
イタウ・ユニバンコ・ ホールディング（優先株）	銀行	6.7%
ブラジル石油公社	石油・ガス・ 消耗燃料	6.1%
B3 SA-ブラジル・ ボルサ・バルカオン	資本市場	4.3%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	4.1%
アンベブ	飲料	3.5%
ウエグ	電気設備	3.4%
ブラジル中央電力	電力	2.7%
ロカリザ・レンタカー	陸運・鉄道	2.4%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

○今後の運用方針

(1) 投資環境

ブラジルでは2022年に行われた大統領選挙によってルラ新大統領が誕生しましたが、経常赤字や巨額な政府債務などを抱える中で、今後の政権運営には注目が集まります。一部のボルソナロ前大統領支持者は、選挙結果に疑義を呈し議会や最高裁判所を襲撃するなど暴徒化しており、ブラジル国内の政治を巡る対立は引き続き根強い可能性が考えられます。ブラジル国内の不安定な政治状況に加え、引き続き短期的には、中国における新型コロナウイルス対策の動向やウクライナ情勢、世界的なインフレの高進による影響などが懸念されます。一方、中長期的視野に立つと、今後の世界経済の回復と成長がブラジルの企業業績および株式市場を下支えするものとみています。

(2) 投資方針

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年1月26日～2023年1月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.016 (0.016)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.019 (0.019)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	61 (56) (4)	0.684 (0.636) (0.048)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	64	0.719	
期中の平均基準価額は、8,873円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年1月26日～2023年1月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 2,027 (557)	千ブラジルリアル 5,015 (448)	百株 3,774 (74)	千ブラジルリアル 8,834 (479)

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2022年1月26日～2023年1月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	357,520千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	552,793千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年1月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月25日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期			業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル…サンパウロ市場)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
BRF SA	89	68	54	1,382	食品・飲料・タバコ
VALE SA	564	425	4,056	102,805	素材
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	37	30	130	3,298	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILLIER	48	134	557	14,142	公益事業
BANCO DO BRASIL S. A.	115	99	392	9,945	銀行
ITAUSA SA (PFD)	629	561	480	12,183	銀行
GERDAU SA-PREF	156	129	417	10,590	素材
PETROBRAS-PETROLEO BRAS	507	413	1,250	31,707	エネルギー
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR	656	533	1,417	35,935	エネルギー
CCR SA	163	139	163	4,139	運輸
WEG SA	229	188	701	17,768	資本財
BANCO BRADESCO SA-PREF	669	600	852	21,603	銀行
BANCO BRADESCO S. A.	201	174	220	5,579	銀行
CIA SIDERURGICA NACIONAL SA	92	77	135	3,440	素材
SUZANO S. A.	101	82	392	9,946	素材
CPFL ENERGIA SA	—	25	82	2,092	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING SA	663	539	1,376	34,894	銀行
BRASKEM SA-PREF A	28	20	45	1,160	素材
ALPARGATAS SA - PREF	25	—	—	—	耐久消費財・アパレル
LOCALIZA RENT A CAR	82	83	484	12,286	運輸
LOJAS RENNER S. A.	131	107	229	5,817	小売
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	100	81	105	2,662	エネルギー
COSAN SA	141	135	224	5,690	エネルギー
TOTVS SA	70	59	178	4,519	ソフトウェア・サービス
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	124	114	310	7,867	公益事業
JBS SA	123	85	187	4,761	食品・飲料・タバコ
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	146	160	183	4,648	公益事業
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	45	37	199	5,048	公益事業
HYPERA SA	56	44	193	4,911	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MAGAZINE LUIZA SA	419	336	147	3,738	小売
BANCO SANTANDER (BRASIL) SA-UNIT	56	41	118	2,997	銀行
ENERGISA SA-UNITS	26	22	91	2,311	公益事業
TELEFONICA BRASIL S. A.	70	56	231	5,863	電気通信サービス
RAIA DROGASIL SA	148	117	289	7,327	食品・生活必需品小売り
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	97	78	278	7,057	保険
ENGIE BRASIL SA	25	22	88	2,237	公益事業
NOTRE DAME INTERMED PAR SA	72	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	149	517	231	5,876	ヘルスケア機器・サービス
ATACADAO SA	72	74	119	3,027	食品・生活必需品小売り
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	845	681	875	22,180	各種金融
AMBEV SA	644	522	711	18,029	食品・飲料・タバコ
KLABIN SA - UNIT	101	86	168	4,272	素材
NATURA &CO HOLDING SA	120	99	133	3,387	家庭用品・パーソナル用品
BANCO INTER SA-UNITS	47	—	—	—	銀行
VIA S/A	164	—	—	—	小売
LOCALIZA RENT A CAR SA	—	0.36	0.57888	14	運輸
SENDAS DISTRIBUIDORA SA	—	102	214	5,442	食品・生活必需品小売り
TIM SA	109	91	104	2,658	電気通信サービス
AMERICANAS SA	85	—	—	—	小売

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(ブラジル…サンパウロ市場)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
REDE D'OR SAO LUIZ SA	54	63	181	4,600	ヘルスケア機器・サービス	
VIBRA ENERGIA SA	164	131	202	5,143	小売	
RUMO SA	179	148	279	7,082	運輸	
PETRO RIO SA	—	77	315	8,007	エネルギー	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	159	129	272	6,915	各種金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	9,809	8,544	20,082	509,003	
	銘柄 数 < 比 率 >	50	49	—	< 97.7% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) 一印は組入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2023年1月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 509,003	% 97.7
コール・ローン等、その他	11,725	2.3
投資信託財産総額	520,728	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（513,870千円）の投資信託財産総額（520,728千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=130.40円、1ブラジルレアル=25.3461円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	520,728,627
コール・ローン等	8,449,523
株式(評価額)	509,003,393
未収配当金	3,275,711
(B) 負債	154
未払利息	18
その他未払費用	136
(C) 純資産総額(A-B)	520,728,473
元本	574,259,535
次期繰越損益金	△ 53,531,062
(D) 受益権総口数	574,259,535口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,068円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 757,089,434円

 期中追加設定元本額 182,358,241円

 期中一部解約元本額 365,188,140円

(注) 1口当たり純資産額 0.9068円

(注) 元本の欠損

 当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は53,531,062円です。

(注) 期末における元本の内訳

 ビクテ・インデックス・ファンド・シリーズブラジル株 574,259,535円

○損益の状況 (2022年1月26日～2023年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	64,637,130
受取配当金	64,643,524
支払利息	△ 6,394
(B) 有価証券売買損益	88,606,267
売買益	160,887,108
売買損	△ 72,280,841
(C) 保管費用等	△ 3,885,045
(D) 当期損益金(A+B+C)	149,358,352
(E) 前期繰越損益金	△232,419,313
(F) 追加信託差損益金	△ 15,488,241
(G) 解約差損益金	45,018,140
(H) 計(D+E+F+G)	△ 53,531,062
次期繰越損益金(H)	△ 53,531,062

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

委託者の商号変更に伴い所要の約款変更を行いました。